



外国人介護職員向け 研修

“やさしい日本語”で学ぶ 認知症ケア研修

介護現場で働く外国人職員が増えています。令和6年度の『大阪府介護人材の受入れ等に関するアンケート結果報告書』によれば、回答施設の中で、特養は約8割、老健・介護医療院・グループホームを併せた全体でも、7割弱が外国人介護職員を受入れています。

高齢化率の低い国々から来た人たちの中には、日本の介護現場で働くようになって初めて、認知症について学び、また認知症のある人と接することが少なくありません。

現場では、昨年度から義務化されたe-ラーニングの認知症基礎研修などを通し、外国の人たちに学びの機会を提供していただきたいと思います。そうした研修で、国の取り組みや基本理念、基礎的な知識や介護技術については学べるでしょう。しかし、認知症の人の「想い」についてまでは、なかなか理解が及ばないのが正直なところではないでしょうか？

この研修では、介護現場で働いている外国の人たちに、講師が“やさしい日本語”を使って講義を行います。そして、知識やスキルではなく、「周りの人から大切にされていると感じるケア」を実践するための、“土台となる考え方”を培います。

ビデオやワークも交えながら、「認知症の人が体験している世界とはどのようなものか」、「認知症の人の気持ちを感じ、自分ごととして考えてみる」…。そうした体験や講義を通して、認知症ケアの根底となる学びを深め、介護職としての成長につなげていきます。

日時：7月17日(木)

10:30～16:30

**会場：PLP会館 4階
小会議室**

(住所は下記参照)

定員：20名

7月10日申込締切

**対象：介護施設・事業所で働く
外国人介護職員
日本語レベルN4以上**

受講料：4,000円/人

※オーネット会員施設2,000円/人

プログラム

10:30 オープニング

10:30～12:00 講義Ⅰ『認知症になって困ることについて考える』

12:00～13:00 昼食、休憩

13:00～13:50 講義Ⅱ『認知症の人が体験している世界を知る』

14:00～15:20 講義Ⅲ『より良いケアパートナーとしてできることを知る』

15:20～15:30 休憩

15:30～16:30 講義Ⅳ『明日からやれることを考える』

講師

松原宏樹 大阪市認知症介護指導者／(福)慶生会在宅事業本部居宅事業部長
担当：講義Ⅰ・講義Ⅱ

山内恵美 大阪市認知症介護指導者／特別養護老人ホーム白寿苑看護担当課長
担当：講義Ⅲ・講義Ⅳ

お申込み：裏面をご覧ください

〈主催・問合せ先〉

特定非営利活動法人

介護保険市民オンブズマン機構大阪
(通称オーネット)

カリキュラム検討委員会事務局

〈助成〉社会福祉法人 中央共同募金会

〒530-0041

大阪市北区天神橋 3-9-27 PLP 会館 3 階

TEL 06-6949-8192 FAX 06-6949-9296

メール o-netnpo@train.ocn.ne.jp

事務局対応時間
10:00～17:00
(水・土日・祝日除く)



申込方法 7月10日締切

◆O-ネットのホームページから

職員研修⇒申込の順で、必要事項を入力し送信

◆申込フォームQRコード

コチラ→



◆FAX 06-6949-9296

「受講申込書」をFAX送信

◆メール o-netnpo@train.ocn.ne.jp

件名を「やさしい日本語で学ぶ認知症ケア研修」とし、下記申込書の必要項目を記載ください

◆郵送(送付先)

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-9-27 (PLP会館3階) 介護保険市民オンブズマン機構大阪

下記の「受講申込書」を郵送にて事務局へお送りください

手続きの流れ

① 仮受付

O-ネット事務局から研修申込担当者に「仮受付」のメールまたはFAXをお送りします

② 受講料振り込み

「仮受付」の際にお送りする指定の口座に受講料の振り込みをお願いします

③ 申込受理

入金確認後、「申込受理」のメールまたはFAXをお送りし、手続き完了となります



「やさしい日本語で学ぶ認知症ケア研修」受講申込書 FAX 06-6949-9296

勤務先	法人の種類 ※該当するものに○	社会福祉法人・株式会社・NPO法人・医療法人・その他()			
	法人名	※法人格は不要です。「森ノ宮会」など法人名のみご記入下さい			
	施設の種別 ※該当するものに○	特養・老健・有料老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター 介護型ケアハウス・サ高住・その他()			
	施設名・フリガナ	※施設の種別は上記記載のため不要です。「○○苑」など施設名のみご記入ください			
	電話番号		FAX 番号		
	研修申込担当者名		担当者 メールアドレス		
受講者	受講者氏名	日本語レベル	職種 ※該当するものに○	経験年数	年齢
			介護職員・その他()		
			介護職員・その他()		
個人でお申込みの場合	住所	〒			
	電話番号		メールアドレス		

リスクマネジメント研修

身体拘束せずに事故を防ぐ方法

グループ討議あり！
オンライン(zoom)
研修です！！

2021年度から義務化された安全管理体制の整備。未実施の場合、減算される厳しい措置が適用されています。一方で、身体拘束に対する規制もそれ以前から強化されており、介護現場では二律背反する課題に、日々、模索が続けられています。

認知症の進行や身体機能の低下がみられる利用者も多いなか、「予期せぬ転倒もあるし、職員数も少ない中で一人の利用者にずっと付き添っていることもできず…」と頭を抱えることも多いのではないのでしょうか。

この研修では、身体拘束規制強化の背景や法律をおさえるとともに、ベッドからの転落事故を防ぐための方法や、

行方不明事故への対応・対策、家族の理解と協力をどのように取りつけるか、など身近かで具体的な事例もふんだんに盛り込みながら、対応策を考えていきます。

後半には事例検討やグループ討議も用意。他施設の意見や考え方に触れる機会にもなるでしょう。

取り組み方の方法と対策を学び、すぐに自施設でも動き出したいくなる——。そんな意義ある研修です！！

※受講者にはマニュアルも後日ご提供いたします



日 時：8月8日（金） 13時30分～16時15分

開催方法：オンライン（zoom）

定 員：40名（8月1日申込締切）

対 象：介護施設・事業所の事故防止委員会関係者や、管理者・介護職員・生活相談員など

受 講 料：4,000円/人 ※オーネット会員施設2,000円/人

プログラム：13時30分～13時35分 オープニング、オンラインの注意事項、講師紹介

13時35分～16時 講義、グループ討議、質疑応答、終了

16時～16時15分 アンケート記入・提出

講 師：山田滋・介護と福祉のリスクコンサルタント（株）安全な介護 代表取締役

あいおいニッセイ同和損害保険（株）勤務時代に、介護・福祉施設の経営企画・リスクマネジメント企画立案に携わり、キャリア・経験を積む。高齢者福祉施設や訪問介護事業者と一緒に取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は「わかりやすく実践的」と好評。『事例に学ぶ 介護リスクマネジメント 事故・トラブル・クレーム対応 60のポイント』など著書多数。

お申込み：裏面をご覧ください

主催・問合せ先：介護保険市民オンブズマン機構大阪（通称オーネット） 職員研修実行委員会事務局

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-9-27 PLP会館3階

TEL06-6949-8192 FAX06-6949-9296

メール o-netnpo@train.ocn.ne.jp

【お申し込み方法】

下記の手順でお願いします

(1) Webでお申し込みの場合

- ①右のQRコードまたは
 Oーネットのホームページ
<https://o-netnpo.site> から
 職員研修⇒申込の順で、必要事項を入力し、
 送信してください。



(2) FAXでお申し込みの場合

- ①下記の「受講申込書」をFAXにて事務局へ
 お送りください
 また受講される方のメールアドレスをメールで
 お送りください（事務局メールアドレス：
o-netnpo@train.ocn.ne.jp）



- ②Oーネット事務局から、研修申込ご担当者に「仮受付」のメールまたはFAX をお送りします。
 受講料をお振込ください。 **受講料のお振込**は下記へお願いいたします。

郵便振替	口座記号番号	00940-2-154470
	加入者名	NPO介護保険市民オンブズマン機構大阪



- ③お振込みを事務局で確認後、研修申込ご担当者に「申込受理」のメールまたはFAX をお送りします。
以上でお手続き完了となります。
 ④研修日が近づいてきましたら、受講される方のメールアドレスに、URLとレジユメをお送りします。

FAXでお申し込みの場合

OーネットFAX番号 06-6949-9296

半角のハイフンです

必ず受講者の方のメールアドレス
 を下記へお知らせください
o-netnpo@train.ocn.ne.jp

受講申込書 (2025 リスクマネジメント研修)

参加方法	受講者氏名・ふりがな	受講者メールアドレス (必ずご記入ください)	職種 (該当するものに○を)	経験 年数	年齢 (数値)
オンライン	(ふりがな)		介護職員・生活相談員・介護支援専門員・看護 職員・管理者・その他〈 〉		
オンライン	(ふりがな)		介護職員・生活相談員・介護支援専門員・看護 職員・管理者・その他〈 〉		
オンライン	(ふりがな)		介護職員・生活相談員・介護支援専門員・看護 職員・管理者・その他〈 〉		
勤務先	法人の種別 (○を)	社会福祉法人・株式会社・NPO法人・医療法人・その他 ()			
	法人名	※法人格は不要です。「森ノ宮会」など 法人名のみご記入下さい			
	施設の種別 (該当するものに○を)	特養・老健・有料老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター・介護型ケアハウス・ サ高住・その他 ()			
	施設名	※施設の種別は上記記載のため不要です。「〇〇苑」など 施設名のみご記入ください (施設名ふりがな)			
	電話番号		FAX番号		
	研修申込担当者名		担当者メールアドレス		
個人でお申込み の場合	住所	〒			
	電話番号		メールアドレス		

オンデマンド研修

やさしくわかる糖尿病&ケア

～施設で暮らす高齢者のQOL向上につなげるために～

視聴期間中、何人でも、
何回でも、受講いただけます！



インスリンが十分に働かないために、血液中を流れるブドウ糖（血糖）が増えてしまう糖尿病は、さまざまな合併症が怖い病気です。

「摂取カロリーが制限されているので、夜になるとおなかがすく」「“糖尿病なので食べ過ぎないように”とされているので、生活になんの楽しみもない」…。糖尿病を抱えながら施設で暮らす高齢者から、そうした不満を耳にすることも少なくありません。「病院」ではなく「生活の場」である介護施設で、どのように対応すべきか、職員の皆さんは悩んだりすることも多いのではないのでしょうか？

この研修では、糖尿病の特徴、糖尿病の人たちの心理、血糖値測定の方法と意味、食事療法の基本、さらにはフットケアなどについて改めて学び、施設で暮らす糖尿病の高齢者のQOL向上を図ります。

お届けするのは、受講者の皆さんの間で好評だった研修をYouTubeでご覧いただけるようにしたものです。

個人視聴はもちろんのこと、職場の新人研修や集合研修などにもご利用いただけます。この機会に、ぜひご活用ください！

◆研修名 : やさしくわかる糖尿病&ケア
～施設で暮らす高齢者のQOL向上につなげるために～

◆講師 : 黒江ゆり子・岐阜県立看護大学名誉教授

◆内容 : 高齢者と糖尿病
合併症
血糖コントロールのためにできること
スティグマを見逃さない
糖尿病のフットケア

◆研修時間 : 90分

◆視聴費用 : 1施設につき4,500円　O-ネット会員施設2,300円
※講義資料付きです！

◆視聴期間 : 申込受理日から翌月末まで　期間中、何回でも視聴可能です

◆申込方法 : 裏面をご覧ください

◆お問合せ : 特定非営利活動法人介護保険市民オンブズマン機構大阪

TEL06-6949-8192 FAX06-6949-9296 [メール o-netnpo@train.ocn.ne.jp](mailto:o-netnpo@train.ocn.ne.jp)

【お申込み方法】

下記の手順でお願いします

(1) Webでお申し込みの場合

- ①右のQRコードまたは
Oーネットのホームページ
(<https://o-netnpo.site>) から
職員研修⇒申込の順で、必要事項を入力し、
送信してください。



- ②Oーネット事務局から、研修申込ご担当者に「仮受付」のメールまたはFAXをお送りします。
受講料をお振込ください。

受講料のお振込は下記へお願いいたします

郵便振替	口座記号番号	00940-2-154470
	加入者名	NPO介護保険市民オンブズマン機構大阪



- ③お振込みを事務局で確認後、研修申込ご担当者に「申込受理」のお知らせと、ビデオのURLをお送りいたします。ご視聴期間を明記いたしますので、その間自由にご覧下さい。
ご視聴期間は「申込受理日から翌月末まで」(1か月以上2か月以内)です。
以上でお手続き完了となります。

FAXでお申し込みの場合

OーネットFAX番号 06-6949-9296

受講申込書 (医療知識「糖尿病」オンデマンド研修)

勤務先	法人の種別 (○を)	社会福祉法人・株式会社・NPO法人・医療法人・その他 ()		
	法人名	※法人格は不要です。法人名のみご記入下さい。例「森ノ宮会」など		
	施設の種別 (該当するものに○を)	特養・老健・有料老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター・介護型ケアハウス・サ高住・その他 ()		
	施設名	※施設の種別は上記記載のため不要です。施設名のみご記入ください。例「〇〇苑」など (施設名ふりがな)		
	電話番号		FAX番号	
研修申込担当者名	(よみがな)	担当者メルアド		

オンデマンド研修

ムセ・誤嚥を防ぐために

食事介助や口腔ケアについて学ぼう！

視聴期間中、何人でも何回でも、受講いただけます！



2021年度の介護報酬改定で大きな変更があった栄養管理や口腔ケア管理。基本サービスに、利用者の状態に応じた計画的な栄養管理の実施や口腔衛生管理の実施が位置づけられるようになりました。さらに栄養管理においては未実施の場合、減算も課せられています。

施設で暮らす高齢者にとって、食事は一番の楽しみ。日々の献立を通して、季節を感じたり故郷を思い出したりすることも少なくありません。

「おいしかったわ」と利用者から喜んでいただきたい「食事」ですが、職員にとっては、誤嚥・誤飲がないかヒヤヒヤしながらの緊張を強いられる時間でもあります。

食べることを楽しみ、生きる力につなげるために、食事介助の方法や口腔ケアについて学んでみませんか？お届けするのは、受講者の皆さんの間でとても好評だった研修をYouTubeでご覧いただけるようにしたものです。個人視聴はもちろんのこと、職場の新人研修や集合研修などにもご利用いただけます。この機会に、ぜひご活用ください！

◆研修名 : “食べる楽しみ” に寄り添う食事支援 ～利用者の生きる力につなげるために～

◆講師 : 平尾由香子・大阪府済生会中津病院摂食嚥下障害看護認定看護師

◆内容 : 食べることの意義（食認知の重要性）

嚥下の仕組み

栄養の重要性

食事支援（頸部の位置、ベッド上での姿勢、座位での姿勢調整、介助者の位置、とろみ など）

口腔ケア（口腔ケアの重要性、口角を広げる方法、スポンジブラシの活用 など）

◆研修時間：90分

◆視聴費用：1施設につき4,500円　O-ネット会員施設2,300円

※講義資料付きです！

◆視聴期間：申込受理日から翌月末まで　期間中、何回でも視聴可能です

◆申込方法：裏面をご覧ください

◆お問合せ：特定非営利活動法人介護保険市民オンブズマン機構大阪

TEL06-6949-8192　FAX06-6949-9296　メールo-netnpo@train.ocn.ne.jp

申込方法：下記の手順でお願いいたします

(1) Webでお申し込みの場合

- ①右のQRコードまたは
Oーネットのホームページ
(<https://o-netnpo.site>) から
職員研修⇒申込の順で、必要事項を入力し、
送信してください。



(2) FAXでお申し込みの場合

- ①下記の「受講申込書」をFAXにて事務局へ
お送りください また受講される方のメルアドをメールでお送りください(事務局メールアドレス：o-netnpo@train.ocn.ne.jp)

- ②Oーネット事務局から、研修申込ご担当者に「仮受付」のメールまたはFAXをお送りします。
受講料をお振込ください。
受講料のお振込は下記へお願いいたします

郵便振替	口座記号番号	00940-2-154470
	加入者名	NPO介護保険市民オンブズマン機構大阪

- ③お振込みを事務局で確認後、研修申込ご担当者に「申込受理」のお知らせと、ビデオのURLをお送りいたします。ご視聴期間を明記いたしますので、その間自由にご覧下さい。
ご視聴期間は「申込受理日から翌月末まで」(1か月以上2か月以内)です。
以上でお手続き完了となります。

FAXでお申し込みの場合

OーネットFAX番号 06-6949-9296

受講申込書 (食事支援オンデマンド研修)

勤務先	法人の種類別 (○を)	社会福祉法人・株式会社・NPO法人・医療法人・その他 ()		
	法人名	※法人格は不要です。法人名のみご記入下さい。例「森ノ宮会」など		
	施設の種別 (該当するものに○を)	特養・老健・有料老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター・介護型ケアハウス・サ高住・その他 ()		
	施設名	※施設の種別は上記記載のため不要です。施設名のみご記入ください。例「〇〇苑」など (施設名ふりがな)		
	電話番号		FAX番号	
	研修申込担当者名	(よみがな)	担当者メルアド	

改めて

パーソン・センタード・ケアを考える

認知症ケア専門士
単位認定講座
(3単位)

コロナ禍以降、介護現場の人員確保はますます厳しさを増しています。そうした中で、認知症高齢者への対応はともすると、おざなりになってしまうことも少なくありません。英国の学者トム・キットウッドが提唱した**認知症の方を一人の「人」として尊重し、その方の立場に立って介護に当たる「パーソン・センタード・ケア」**に、コロナ前は取り組んでいた施設でも、職員の退職が相次ぎ、構成メンバーが様変わりする中で、じっくりと認知症の方に関わり考えるケアが難しくなっているところもあります。



そこで、この研修では、我が国の第一人者である水野裕先生を講師に、改めて認知症の方への対応を見つめ直す機会を持ちます。

また、業務に追われる中で、どのように認知症の方と向き合うことを工夫しているのか、実践施設（3か所）の取り組み発表に耳を傾け、今後のヒントにつなげます。そして、人として尊重するケア実践のための「一歩」につなげていくことをめざします。

日時：7月31日（木） 13時～16時30分

会場：PLP会館4階・中会議室 大阪市北区天神橋3-9-27(地下鉄扇町駅・JR天満駅徒歩5分、地下鉄南森町駅徒歩10分)

定員：40名（7月24日申込締切）

対象：介護施設・事業所で働く介護職員、生活相談員、看護職員 など

受講料：4,000円/人 ※オーネット会員施設2,000円/人

プログラム：13時～13時10分	オープニング、講師紹介
13時10分～14時40分	講義
14時55分～15時45分	3施設の取り組み発表
15時45分～16時15分	グループディスカッション
	受講しての気づき、自分や施設が取り組みたいこと
16時15分～16時20分	まとめ、終了
16時30分	アンケート記入、片付け

講師：水野裕・まつかげシニアホスピタル院長、認知症介護研究・研修大府センター客員研究員兼務
研修医修了後、アルツハイマー病など認知症の臨床経過と脳との関係を探る臨床神経病理学を専攻。その後、脳の研究ではなく「認知症の人がいかに幸せに生きるか」に関心が向き、認知症の人を「病状」としてではなく、社会でともに生きる「人」として、みるべきというパーソン・センタード・ケアの理念を学び、実践。著書に『実践パーソン・センタード・ケア—認知症をもつ人たちの支援のために』『私が学んできた認知症ケアは間違っていました…パーソン・センタード・ケアの本質を知る』（ともにワールドプランニング）など。

お申込み：裏面をご覧ください

主催・問合せ先：介護保険市民オンブズマン機構大阪（通称オーネット） 職員研修実行委員会事務局

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-9-27 PLP会館3階 メール o-netnpo@train.ocn.ne.jp

TEL06-6949-8192 FAX06-6949-9296

助成：公益財団法人日本社会福祉弘済会

後援：一般社団法人日本認知症ケア学会

【お申し込み方法】

下記の手順でお願いします

(1) Webでお申し込みの場合

- ①右のQRコードまたは
 Oーネットのホームページ
<https://o-netnpo.site> から
 職員研修⇒申込の順で、必要事項を入力し、
 送信してください。



(2) FAXでお申し込みの場合

- ①下記の「受講申込書」をFAXにて事務局へお
 送りください
 また受講される方のメールアドレスをメールで
 お送りください（事務局メールアドレス：
o-netnpo@train.ocn.ne.jp）

- ②Oーネット事務局から、研修申込ご担当者に「仮受付」のメールまたはFAXをお送りします。
 受講料をお振込ください。 **受講料のお振込**は下記へお願いいたします。

郵便振替	口座記号番号	00940-2-154470
	加入者名	NPO介護保険市民オンブズマン機構大阪

- ③お振込みを事務局で確認後、研修申込ご担当者に「申込受理」のメールまたはFAXをお送りします。
以上でお手続き完了となります。

FAXでお申し込みの場合

半角のハイフオンです

OーネットFAX番号 06-6949-9296

念のため受講者の方のメールアドレスを下記へお知らせください
o-netnpo@train.ocn.ne.jp

受講申込書（2025 認知症ケア研修）

会場参加	受講者氏名・ふりがな	受講者メールアドレス	職種	経験年数	年齢 (※70代)
	ふりがな		介護職員・生活相談員・介護支援専門員・看護職員・管理者・その他（ ）		
	ふりがな		介護職員・生活相談員・介護支援専門員・看護職員・管理者・その他（ ）		
	ふりがな		介護職員・生活相談員・介護支援専門員・看護職員・管理者・その他（ ）		
勤務先	法人の種類（○を）	社会福祉法人・株式会社・NPO法人・医療法人・その他（ ）			
	法人名	※法人格は不要です。法人名のみご記入下さい。例「森ノ宮会」など			
	施設の種別 (該当するものに○を)	特養・老健・有料老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター・介護型ケアハウス・サ高住・その他（ ）			
	施設名	※施設の種別は上記記載のため不要です。施設名のみご記入ください。例「〇〇苑」など (施設名ふりがな)			
	電話番号		FAX番号		
	研修申込担当者名		担当者メールアドレス		
個人でお申し込み の場合	住所	〒			
	電話番号				